

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おひさま		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日		2025年 11月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		2025年 11月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 12月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年齢や子どもの状況に合わせて、1Cと2Cに分けて活動を行っています。構造化も行い、活動に集中できる環境を整えるようにしています。	1Cは主に、日常生活が自分の力で円滑に行えるようにサポートしていく活動になっています。2Cは、集団生活で互いを意識して共に取り組んでいけるような活動を行っています。	未来を見据えて、2Cでは放課後等デイサービスと関わる機会を増やしてき、就学後の姿も活動を通じて学んでいけるように来年に向けて検討しています。
2	プログラムが固定化しないように、工夫を行っています。毎日利用の子どももいるので、飽きないようにしています。	季節を感じられるよう、行事に沿った活動を取り入れるだけでなく、日々の活動も、手先を使ったものや、体をしっかり動かすもの、机上課題など、子どもたちに沿った内容を考えて活動しています。	今後も、ネットなどで情報を取り入れて、より充実した活動が行えるよう、子どもたちが楽しみながら成長できる活動を行っていこうと思います。
3	日頃から子どもの状況を伝えあい、健康や発達状況について共通理解ができるように努めています。	お便りノート、メールや電話などの方法で連絡を行っています。いつでも相談してもらえるように日頃からコミュニケーションをとるように心掛けています。	毎年面談を行い、ゆっくり話をする機会も設けています。成長を共有できることで、子どもたちに寄り添った支援を行えるよう取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会として計画的に保護者同士の交流の機会を設けていないことです。	保護者の中には交流を希望されない方もいるため、検討しているが難しいです。また、働いている方が多く、日程の調整も難しいためです。	保護者同士の交流の場になればと運動会など親子参加のイベントを開催したが、交流時間があまり無かったので、今後改善していけるよう取り組みます。
2	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流やその他地域で他の子どもと活動する機会がほとんどないことです。	園に通われている子どもが多く、日頃から他の子どもと接する機会があるため活動として取り入れていないのと、利用を公にしたくない方もいるため、慎重に考えなければならぬためです。	放課後等デイサービスと交流する機会を設けて他の子どもと接する場をつくってはいるが、年に1、2回なので来年は回数を増やしていけるよう検討中です。
3	家族等も参加できる研修会を行っていないことです。	保護者より家族支援の方法を聞かれた場合は、個々に対応させてもらっているが、研修会としては行っていません。保護者からの要望も無かったので研修会を考えていなかった。	家族向けの研修会の開催は、午前も午後も療育を行っていて時間を設けるのが難しいため、家族支援の情報提供を増やしていこうと思います。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	おひさま				公表日	2026年 1月 10日				
					利用児童数	25人 (兄弟利用も有り)		回収数	21	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1	0	2	見学の際に見た時は十分と感じた。広々としたスペースだと思います。活動に合わせて屋内、外を設定されていて良いと思います。	活動スペースは確保しています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2	0	4	多くもなく、少なくもなく調度いいと思う。その日に先生が何人いて、どの先生がいたか把握しきれしていない。	適切な配置を行っています。しっかり対応できるよう職員の配置を今後も行っていきます。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	0	0	0	子供がわかりやすいと思う。	構造化をして、活動に集中できるように努めています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21	0	0	0	とてもキレイです。	活動後は必ず清掃を行い、心地よく過ごせるよう心掛けています。活動内容に合わせて空間も構造化をしています。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	1	0	0	子どもが成長したのがすぐ分かる。いつも笑顔で帰ってきます。写真でも楽しそうです。	今後も子どもたち合った支援が行えるよう努めます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	1	思います。	支援プログラムをもとに、支援内容も考えています。個々に合った内容もふまえて活動しています。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	0	0	0	分かりやすく作成されている。	今後も子どもたちと向き合い、保護者様のニーズに合った計画を作成できるよう努めます。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	0	分かりやすく作成されている。話し合いを通じて本人にとって必要なことを取り入れて下さっています。	保護者様と確認の上、支援内容を設定させてもらっています。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	1	目標の様な形で、子供に合った計画だと思う。	計画目標を経過記録やお便りノートにも記載し、意識して支援できるようにしています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	0	0	2	毎日違う事をし、子供があきない様にしていてと思う。	活動プログラムが偏らないように、季節の内容も踏まえながら工夫するように心がけています。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1	3	8	今の所、幼稚園と事業所での活動はなかったと思います。	戸外活動の際、地域の子どもと接する機会がありますが、保育所や園との交流は行っていません。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	1	0	0	すぐ分かりやすく説明をうけました。	契約時に説明させてもらっています。分からないことがございましたら、ご説明いたしますので、ご連絡ください。		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	1	0	0	すぐ分かりやすく説明をうけました。	児童発達支援管理責任者から支援内容の説明は行っています。分からないことがございましたら、ご連絡ください。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	1	2	4	今の所ありません。分からない事などあれば、いつでも相談できる。	研修会といったかたちでは行っていませんが、保護者様からのニーズがあればいつでも対応いたします。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	0	0	0	報連相がしっかり出来ている。	送迎時、お便りノート、電話などの方法で連絡を行っています。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	1	0	子供の成長をお話してくれます。	面談を行っていますが、それ以外でもご希望があれば、いつでも対応いたしますので、ご連絡ください。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1	0	0	子供の成長をお話してくれます。	今後も子どもたちや保護者様に寄り添った支援ができるよう努めます。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	1	5	9	運動会に参加できなかったので機会を逃しました。	保護者会等は日頃は行っていません。行事の時の交流や、退所式の日に父母会を行っています。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	2	1	1	すぐ対応して下さいます。	契約時に説明させてもらっています。相談や申し出がある時は、いつでも対応いたしますので、ご連絡ください。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	0	0	0	意志の疎通や情報伝達がしっかり行えるよう、引き続き配慮させていただきます。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	2	1	0	ホームページやInstagramで発信させてもらっています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	0	個人情報の取扱いに留意し、管理しています。廃棄する際も書類をシュレッダーにかけています。建物もセコム管理しています。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	1	1	1	契約時に説明させてもらっています。マニュアル作成を行い、相談室に閲覧できるよう置いています。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	0	毎月一回避難訓練を行っています。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	0	0	0	安全計画を作成し、留意して行っています。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	0	0	0	すぐに保護者様へ連絡させてもらっています。その時に、詳しい状況説明もさせていただきます。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21	0	0	0	毎日のルーティーンの一つだと思っています。すぐに慣れて通所することが出来たので良かったです。	安心して通所できるよう、環境づくりや声掛けなど、子どもたちに合った対応を行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	0	0	0	いつも楽しみにしています。毎日「楽しかった」と言っています。慣れてきて、休みたいと訴える日もある。行くのはイヤといたりしますが、実際は全然イヤじゃなく楽しんでます。	楽しんでもらえるよう、日々活動内容を考えて取り組んでいます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	0	0	0	これからもよろしくお願ひします。とても満足しています。とてもありがたく通ってよかったと思っています。	ご意見、ありがとうございます。これからも引き続き、満足していただけるよう努力します。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	おひさま		公表日		2026年 1月 10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	空間にしきりがしてあり、活動しやすくしている。利用人数によっては狭いと言わざるを得ない時もあるが、最大限工夫している。	利用人数が多い時は、落ち着いて活動できる内容への切り替えも必要なので、児童の特性や人数に応じてより対応できるよう努める。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	障害の重さによっては少ないと思うこともあるが、最低でも利用者2名に対して職員を1名配置するようにしている。	障害の重い児童に対して、複数で対応できるように、環境をつくる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	何をする部屋が判りやすいように配置している。荷物整理も見てわかるよう工夫している。仕切り等により構造化も工夫している。	全てがバリアフリーではないので、段差をなくせるよう改善が必要な場所もある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	そうじが行き届くよう努力している。1C、2C終了後すぐに清掃を徹底している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	2階相談室を利用することができる。臨機応変に対応している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	その都度、話し合いを行い、より良い支援ができるように共有している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	日頃から保護者の意向を傾聴し、業務改善につなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	ミーティングを行っている。日常的に意見交換もしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7		検討しているが、現在は行っていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	研修の機会あり。各テーマに沿った研修内容が把握できる形で行われている。	パート職員に対して、業務時間内での研修時間の確保が難しいため、研修内容を回覧し、閲覧してもらうようにしている。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	適切な支援が行えるようプログラムを作成し、月間予定をInstagramで公表している。連絡ノートで連絡を行う場合もある。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	契約時にニーズをお聞きし、それぞれのお子さんに合わせて計画をたてさせてもらっている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	職員の記録した経過記録等を参考にし、聞きとりを行いながら作成している。モニタリング資料等を閲覧し共有している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	モニタリング資料等を閲覧し共有している。計画に沿って支援を行うようにしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	アセスメントシートに加え、日常的に観察を行い、経過記録に記録している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	ガイドラインに沿いつつ、児童やご家族の願いや思いをもとに必要な支援内容を設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	リーダーを決め、全体で動いている。活動プログラムの共有をおこなっている。	パート職員は立案に参加できていないのが課題です。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	季節の行事も取り入れ、バリエーション豊かに組んでいる。日々情報収集、こどもの状況に応じて工夫している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	それぞれのお子さんに合わせて対応している。利用者に応じた活動内容の変更も行っている。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	リーダーの元、チームで動いている。	日案を使って確認を行うようになっているが、パート職員へは簡易的な打ち合わせになることがあるため、検討する。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	その日になったことについては共有している。	常勤職員での振り返りになるため、パート職員への振り返りは後日に行うようになっている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	経過記録の記入をし、支援につなげている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	定期的に保護者様と計画を立てさせてもらっている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	日々、子どもについて常勤職員間で話し合いを行っているので、児童発達管理責任者支援が代表して出席している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	協力医と連携して支援を行えるようにしている。児童によっては、保護者様同意のもと、関係機関とも連携を行い支援している。	先を見据えた取り組みとして、放課後等デイサービスと共同でイベントを行っているが今後より連携していけるよう改善中です。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	ご家族からの要望があれば、移行の際にお伝えしている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2	要望があれば情報共有できるよう常に準備できている。	現在、要望がないため、行っていない。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	4	センターと連絡は取りあっている。	助言等受ける機会を設けていないため、今後検討する。
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	4	公園遊びで地域のこどもとふれあうこともある。他事業所との交流も行っている。	保育所や園との交流は行っていないため、今後検討する。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	お便りノートを利用したり、直接保護者と話をしている。日々の連絡ノート、送迎時に情報共有、必要であれば電話している。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	知り得た情報については知らせている。資料の配布をしている。	保護者様よりご要望がある場合のみの対応となっているため、研修等検討していく。	
保護者への	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に一つ一つお話しさせていただいている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	契約時に意向を確認してから計画を立てている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	保護者に説明させてもらい同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	定期的に行っている。面談も行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	2	運動会や退所式などご案内している。行事を親子参加にすることで、保護者同士のつながりの橋渡しができることを願っている。	今のところ、保護者会として計画的に行っていないため検討していく。

説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	相談があった時はすぐに対応できるよう職員と話し合い、迅速に対処させてもらっている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	行事予定表を配布し、Instagram等で活動内容を発信している。日々のお便りノートでもお伝えしている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	書類等については鍵付き書庫にて保管している。事務所はセコム管理も行って、廃棄書類はシュレッダーにかけている。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	個々に合わせた方法で配慮をおこなっている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6	戸外活動中、地域住民と関わる時はコミュニケーションをとるようにしている。	以前はお茶会に招待をしていたが、現在は児童によっては落ち着きがなくなるため、事業所の行事への招待は行っていない。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	避難訓練マニュアルにそって実施している。全てマニュアルが整って共有できている。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	会社全体で取り組んでいる。毎月避難訓練を行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	発作時はスタッフが対応できるようにしている。ご家族と連携を取り、発作時の様子を詳しく聞いている。てんかん発作時の対応方法も確認している。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	食事する場所を決めている。おやつを食べる場所も決めている。	現在、医師の指示書が必要な利用者はいないので、指示書の必要な利用がある時は対応できるようにしている。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	計画書を作成し、研修や訓練も行っている。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	契約時に説明させてもらっている。緊急時の連絡先も保護者様に記入してもらっている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	報告書を作成し、共有して、再発防止に努めている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的に研修を行っている。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	シートベルトを外すお子さんがいれば、事前に保護者にシートベルトロックを見せて、使ってもらい許可をとるようにしている。		